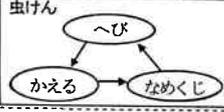
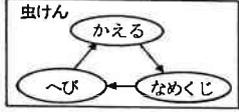


※ (例) として示している問題では、誤字、脱字、文法上の誤り等は、それぞれ 1 か所につき 1 点の減点とする。ただし、問題冊子にふりがなが振られた漢字の誤字については、減点の対象としない。

問題番号		正答または正答例	配点			評価上の留意事項																									
問	小問		小問	小計	計																										
1	(1)	①	(例) 	3	13	26	(1)①は、以下のように、同等の図の場合も正答とする。 																								
		② A	(例) 一方に勝ち、もう一方に負ける	3																											
		③	<table border="1" data-bbox="359 448 750 571"> <tr> <td></td> <td>はさみ</td> <td>石</td> <td>木の葉</td> <td>井戸</td> </tr> <tr> <td>はさみ</td> <td>△</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>石</td> <td>○</td> <td>△</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>木の葉</td> <td>×</td> <td>○</td> <td>△</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>井戸</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>×</td> <td>△</td> </tr> </table>				はさみ	石	木の葉	井戸	はさみ	△	×	○	×	石	○	△	×	×	木の葉	×	○	△	○	井戸	○	○	×	△	3
			はさみ	石			木の葉	井戸																							
		はさみ	△	×			○	×																							
		石	○	△			×	×																							
		木の葉	×	○			△	○																							
		井戸	○	○			×	△																							
		④	B	ア			4																								
			C	ウ																											
④	D	エ	4																												
	あ	歩道																													
①	い	車道	2																												
	う	13 さい																													
②	(i)	ウ, エ	4																												
	(ii)	(例) 事故件数は 3000 件をこえていないものの、全自転車事故件数にしめる割合は年々大きくなってきている		5																											
2	(2)	(1)	85	3	23	23																									
		あ	エ	4																											
			ア																												
		う	イ	2																											
			特ちょう																												
		お	方向	2																											
			和食の特ちょう																												
		き	年中行事との結びつき	4																											
			(例) ごはん、みそ汁、魚や野菜を使ったおかずを組み合わせ、栄養のバランスが整っています																												
		く		5																											
3	(1)	A	材料	2	10	24																									
		B	減少																												
		C	5																												
		D	2																												
		E	使いみち																												
	②	①	やにがにじみ出る ねじれやすい われやすい	3																											
		F	欠点	3																											
		G	集材材にする技術	3																											
		H	(例) 新しい技術が開発され、活用方法が広がった	5																											
(1)	A	基本的に薄味に仕立てる	3	9	27																										
	B	主役の花を引き立たせる																													
	C	お客様の魅力をより引き立たせる																													
	(2)	お客様がキラキラと輝いた時の喜び				4																									
	(3)	(例) 私は「利休七則」の七つ目の「何事をするにも相手のことを考えて」と、笹岡さんの述べている「もてなしの心」は、相手の立場に立って行動することの大切さを伝えている点で共通すると思います。私は、今まで自分自身のことを優先しがちで、友達の立場に立って考えるということが少なかったように思います。これからは、友達の立場を考え、たがいの個性やよさを発きできるような友達関係を作っていきたいと思います。(200 字)				14																									